

あさひヶ丘地区防災計画

◆本計画は、東日本大震災の教訓から、平成26年4月に災害対策基本法が改正され、自主防災組織等が、地区防災計画を作成し、菊陽町の地域防災計画に地区防災計画を定めるよう、菊陽町の防災会議に提案できることになりました。

◆地区の自主防災組織は、作成した本計画を活用し災害時住民の「命」を守るために活動します。
◆地区住民は、本計画を承知し、災害時「命」を守るために活動してください。

自分の身は自分で守る



自 助

一 体 化

共 助

地域や近隣の人々
互いに協力し合う

公 助

国、都道府県、市町村等の行政、
消防機関等による救助・援助等

災害時等、自助・共助・公助が一体となり、住民の「命」を守るために対応します。

災害時（特に直後）は、行政等も被災し「公助」の活動には限界があります。

自分で何をやるべきかな



みんなで何ができるかな



どんな災害があるんだろう

この辺りって災害に強いのかな

行政では何をやってもらえるのかな



地域の特性
地形
災害履歴
ハザードマップ



災害リスク把握

わかる

大雨

土砂災害

みる

地区住民の
命を守る

マイタイムライン
地区防災計画

きめる

うごく

早く・正しく

災害発生



地区の特性・災害リスク（作成地区で修正）

1 地区の特性

- ・人口：1263名 ・世帯数：729世帯
- ・高齢者人口：157名 ・高齢者率：12.4%
- ・あさひヶ丘区は、平地であり、山や斜面、河川はない
- ・集合住宅が多く、単身者が多い
- ・大きい駐車場が多く、一時の避難場所として活用できる
- ・旧道沿いに杉の木が立っている
- ・人の出入りが激しい

2 地区の災害リスク

- ・地区は洪水・土砂災害警戒区域からは外れている。
- ・集合住宅が多く、区民の顔を知らないため、災害時には連絡が取れない
- ・防災無線がほかの区と混ざり、聞こえないことがある
- ・杉並木の杉の倒木
- ・強風による瓦が飛ばされる、電柱倒壊
- ・雨が降った際に、水がたまる箇所がある
- ・台風や大雨による風水害

今後予想される災害（作成地区で修正）

地区の災害リスク等から今後、地震・台風・ミサイル・内水氾濫の災害が予想される。

平時の活動方針

- 1 住民自ら地区の特性・災害リスクを理解しましょう
- 2 区のマイタイムラインを確認し、災害時の避難経路を把握しましょう
- 3 自主防災組織と協力し、区民への周知活動、防災意識の向上に努めましょう

災害時の活動方針

1 大雨、台風災害の対応

「明るいうちから早めに避難」を行いましょう。

そのため、地区住民に避難の声掛け、避難誘導、避難支援を全力で行いましょう。

2 地震災害の対応

自己と家族の安全を確認し自宅のフレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めて避難
その後は、情報収集（家屋の倒壊状況等や安否確認）を全力で行いましょう。

3 その後は、各種事象に対して優先順位をつけて、対応しましょう。

4 避難後は、地区住民が主体となり、避難所運営を行いましょう。

また、町では安全な個所に住宅のある親戚や知人宅への避難を奨励しています。

活動の細部は、既存の自主防災組織計画等で対応します。

「マイタイムライン」は一人ひとりの防災行動計画

- マイタイムラインは、大雨や台風などの自然災害から私たち自身を守るために「防災行動計画」です。
- 私たち一人ひとりがあらかじめ避難行動をまとめておくことで、あなたと家族の行動がはっきりし、いざという時あわてずに避難できます。
- 「5段階の警戒レベル」を確認して、避難を開始する状況やタイミングである「避難スイッチ」がはっきりするようにマイタイムラインを作成しましょう。
- マイタイムラインが自分の命や身近な人の命を守ることにつながります。



マイタイムライン作成の流れ

①熊本県の災害の特徴や水害の歴史・教訓などを学ぶ



②「5段階の警戒レベル」の情報と行動を理解する



③ハザードマップで自宅（周辺）の災害リスクを知る



④どこに・いつ、避難するかを確認

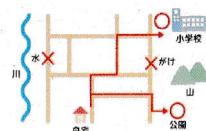


⑤避難行動とその準備を考える



⑥作成した後の使い方を確認する

早めに避難・避難と言うけれど住民が危険な場所から 避難しないのは、下の3つが分からないうから



くまもと
マイタイムライン
大雨から命を守り命をつなぐ
5分間 チャレンジで解決

一 住んでいる地域の危険性が分からない。

市町村のハザードマップ（スマートフォン等）で自宅の場所を確認し自宅周辺に色が付いていないかを確認し、色が付いている場合は、自宅の災害リスク・自宅の危険性を確認・把握する。

※5分間チャレンジのハザードマップ等のチェック欄に必要事項を記入する。

二 避難するタイミングが分からない。

自宅が危険な場合は、避難するタイミングを確認・把握し避難を開始する。

※5分間チャレンジの家庭の状況のチェック欄に必要事項を記入し避難に支援を必要とする人等がいる場合は、警戒レベル3の避難開始にチェックし避難を開始する。避難に支援を必要とする人等がない場合は、警戒レベル4の避難開始にチェックし避難を開始する。

三 避難する場所と経路が分からない。

自宅が危険な場合は、避難場所と避難経路を確認・把握する。

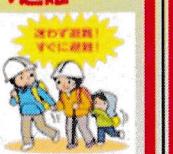
※5分間チャレンジの避難行動のチェック欄を確認し水平避難（立ち退き避難）が必要な場合は、わたしの避難所に避難所名を記入する。

くまもと
マイタイムライン 大雨から命を守り命をつなぐ 5分間 チャレンジ

災害リスク等を把握し 枠にチェックし 枠に記入し 枠のどちらかにチェックしましょう。

災害リスクの把握	ハザードマップ等でチェック		家庭の状況をチェック		避難行動をチェック		避難方法検討の目安です。浸水想定区域外でも浸水する場合や想定される浸水深を上回る場合もあります。土砂災害警戒区域の場合、発生してから避難することは、困難であり原則、水平避難となります。
	<input type="checkbox"/> 浸水想定区域	<input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域	<input type="checkbox"/> 避難に支援を必要とする人等	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障がい者	<input type="checkbox"/> 浸水想定区域・土砂災害警戒区域である。	
スマホで防災情報くまもと等を検索し確認できます。	あなたの住んでいる地域の災害リスク		<input type="checkbox"/> 乳幼児	<input type="checkbox"/> 妊婦	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 垂直避難で安全が確保できる。	<input type="checkbox"/> 自宅避難(建物2階以上)
	住んでいる場所の洪水浸水深は?		<input type="checkbox"/> ベット	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 水平避難(立ち退き避難)	<input type="checkbox"/> 熊本県危機管理防災課電話096-333-2811

わたしの避難所 () () に!! 明るいうちから早めに避難するモン

警戒レベル	レベル1	レベル2	レベル3 危険な場所から高齢者等は避難	レベル4 危険な場所から全員避難	レベル5 命の危険・直ちに安全確保
行政からの情報		自主避難等注意の呼びかけ	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
警戒レベル相当の防災気象情報	早期注意情報 (警報級の可能性)	大雨注意報 洪水注意報等	氾濫警戒情報 大雨・洪水警報等	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報	氾濫発生情報 大雨特別警報等
共通事項	<input type="checkbox"/> 天気予報を確認 <input type="checkbox"/> 家の点検・補強 <input type="checkbox"/> 非常持ち出し品や備蓄品の確認	<input type="checkbox"/> 防災マップで浸水想定区域と避難経路を確認 <input type="checkbox"/> 防災気象情報を確認 <input type="checkbox"/> 避難所の開設状況等確認	<input type="checkbox"/> 家族の所在確認 <input type="checkbox"/> 今後の気象状況を確認 <input type="checkbox"/> 防災情報くまもとで住んでいる川の水位確認	避難開始 避難指示発令時には危険な場所から全員避難	命を守る最善の行動をとる。 屋内の安全な場所へ避難
行動の目安	行政が開設する避難所 浸水想定区域外の親戚ホテル等	  	<input type="checkbox"/> 避難する相手先と連絡を取る。 <input type="checkbox"/> ホテルを予約する。 <input type="checkbox"/> 避難手段を確認する。	 	  ©2010 熊本県くまモン